個別施設計画

施設ごとの方針及びマネジメント期等一覧

(5) 産業系施設

(5) 産業系施設

◆平成29(2017) 年3月策定時点の総合管理計画基本方針(施設類型ごとの管理に関する基本的な方針)

〇農業研修センターは、年間の利用日数が40日程度であり、主に農業者の方の会議等に利用されている。

方 針

○原則全ての施設において、適切な維持管理及び修繕を基本方針とする。 ○ただし、利用状況の把握に努め、内容によっては、施設の譲渡や周辺施設との複合化・集約化を検討する。

○現状の利用の他、利活用の方法を検討する。

※総合管理計画基本方針については策定当時の内容であり、一部抜粋を行っています。

◆施設ごとの方針及び計画期間一覧

No.	方針及びマネジメント期施設名称	方針	第 1 期 令和3 (2021) 年度~ 令和5 (2023) 年度	第2期 令和6 (2024) 年度~ 令和8 (2026) 年度	第3期令和9(2027)年度~令和11(2029)年度	第 4 期 令和12 (2030) 年度~ 令和14 (2032) 年度	第 5 期 令和15 (2033) 年度~ 令和17 (2035) 年度
1	畜産センター	方針 1			維持管理		
2	農業研修センター	方針1			維持管理		

◆個別施設計画

(1)施設概要

施設名称	畜産センター	所属課	総務政策課	
大分類	産業系施設	中分類	産業系施設	
所在地	大字和田1138番地の26	総延床面積(m³)	129.96	
設置目的・役割	地域の交流拠点施設として設置			
根拠条例等	_			

(2)施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積(㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費(千円)	建築後60年後 建て替え費(千円)
畜産センター	129.96	鉄筋コンクリート	S38/3/31	32,490	51,984

※年号(S:昭和、H:平成、R:令和)

(3)施設老朽化判定(主な建物のみ表示)

現地(目視)調査による建物老朽化判定						
屋根・屋上 外壁 内部仕上げ 電気設備 機械設備 健全度						
А	В	В	В	В	77	

(4)実施計画

	実施年度	主な工事事業	工事事業費(千円)		
	平成29年度	屋上防水修繕	1,256		
施設に係る 主な工事事業	令和元年度	手摺設置	105		
(予定含む)					
管理上の課題	現状、施設につ 理を行う必要が 	いて大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメント がある。	・のもと、継続的に維持管		
現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、 今後のあり方					
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 一		

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所



◆個別施設計画

(1)施設概要

施設名称	農業研修センター	所属課	産業建設課		
大分類	産業系施設	中分類	産業系施設		
所在地	大字和田734番地	総延床面積(㎡)	501.32		
設置目的・役割	農業者の生活の向上等を高めるため、相互に研修し、話し合い、交流を深め、農家の共同機能を強化するため。				
根拠条例等	美浜町農業研修センターの設置及び管理に関する条例				

(2)施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積(㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費(千円)	建築後60年後 建て替え費(千円)
農業研修センター	250.32	鉄筋コンクリート	S57/3/31	62,580	100,128
作業場	251.00	鉄骨造	S57/3/31	62,750	100,400

※年号(S:昭和、H:平成、R:令和)

(3) 施設老朽化判定(主な建物のみ表示)

現地(目視)調査による建物老朽化判定						
屋根・屋上 外壁 内部仕上げ 電気設備 機械設備 健全度						
С	В	В	В	В	72	

(4)実施計画

	実施年度	主な工事事業	工事事業費	(千円)
	平成30年度	空調設備改修事業補助		365
施設に係る 主な工事事業				
(予定含む)				
管理上の課題	現状、施設につ 理を行う必要が	いて大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメント がある。	のもと、継続	的に維持管
今後のあり方	現状、施設につ 理を行う。	いて大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメント	のもと、継続	的に維持管
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期	_

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

